

1. 基本情報

- (1) 国名：インド
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ヒマーチャル・プラデシュ州
- (3) 案件名：ヒマーチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善計画（Himachal Pradesh Forest Ecosystem Management and Livelihood Improvement Project）
- (4) 事業の要約：ヒマーチャル・プラデシュ州（Himachal Pradesh 州。以下、「HP 州」という。）において、持続可能な自然環境及び生態系の保全活動、代替生計手段創出活動を実施することにより、森林生態系保全及び地域住民の生活水準向上を図り、もって同地域の持続的で包摂的な成長に寄与するもの。

2. 事業の背景と必要性**(1) 本事業を実施する外交的意義**

インドは、民主主義や人権、自由主義経済といった価値観を日本と共有するアジアの主要国の一つであり、2014年には、両国関係を「日インド特別戦略的グローバル・パートナーシップ」に格上げするなど、二国間関係の強化が進んできている。また、同じ G4 として安保理改革をとともに進めるとともに、気候変動やテロ・暴力的過激主義対策等において国際場裏における協力関係も強化してきている。我が国は、インドの森林分野に対する支援国として世界第一位であり、貧困対策を含む森林保全に対する支援は、これまで二国間の信頼構築に大きく貢献してきた。継続的に森林分野への支援を行うことは、二国間の信頼醸成につながり、国際場裏をはじめとする二国間協力の更なる深化につながる。

(2) 当該国における森林セクター／HP 州の開発の現状・課題及び本事業の位置付け

インドは、20世紀初頭には国土の約40%が森林であったが、20世紀後半にかけて森林の水田や農園等の他用途への大規模な土地改良と、人口増加に起因する無秩序な伐採や過放牧等によって森林が荒廃し、1997年には19.3%を下回るまで減少した。インド政府はかかる状況に対し、森林保全関連の法整備や大規模な植林事業を進め、森林・樹木率は24.1%（2015年）まで改善しているものの、依然として世界平均の30.6%（2015年）を下回っている。また森林周辺には貧困層を含む多くの人々が居住し、家畜飼料や薪炭などの生活資材や収入源を森林に依存してきたが、森林周辺住民の人口が増加し続けており、一部の地域で違法伐採や過剰採取等による森林劣化が進んでいる。そのため引き続き森林面積拡大と森林劣化抑制、森林への負荷軽減に向けた継続的な取組が求められている。

また、インド政府は生態系保全の観点から、国家森林政策（1952年）により国立公園及び野生生物保護区を設定しているものの、各州の森林環境局による動植物の生息や森林植生に関する科学的データベースの整備や適切な生態系保全活動が十分に実施されておらず、地域住民による土地・森林荒廃等から生態系が脅かされている。かかる状況に対し、インド政府は「Green India Mission」で500万haの森林面積拡大と森林の質の改善等の目標を掲げており、森林管理組合の森林資源管理能力やモニタリング体制強化、森林資源依存住民への代替生計向上支援、情報管理システム強化及び人材開発推進等に取り組んでいる。

HP 州はヒマラヤ山岳地帯の西部に位置する人口約687万人の州で、熱帯性準湿潤気候の低丘陵地帯から、寒冷・乾燥気候の高山地帯まで起伏に富んだ地形に基づく多様な生態系を有している。同州ではジャコウジカ等の絶滅危惧の野生生物が生息する世界自然遺産「大ヒマラヤ国立公園」に代表される国立公園や自然保護区等を設けて生態系保全に取り

組んでおり、希少種保護の観点から重要な地域である。また同州は多くの水源及び水力発電所を有しており、大都市デリー等の下流域へ灌漑・生活用水や電力の供給を通じて、インド北西部の社会経済を支えている。これら生態系保全及び森林が持つ水源涵養機能の重要性から、同州は森林セクター政策を 2005 年に制定し、当時 27.1%だった森林・樹木率を 35.5%に引き上げる取り組みを開始したが、未だ約 27.8%（2015 年）に留まっている。加えて、同州は人口の約 9 割が農村に住み、自然資源への依存度が高い生活を送っているが、近年の人口増加によって自然資源への負荷の増加により、違法伐採や過剰放牧等による森林劣化や牧草地の減少、生態系への影響が懸念される。そのため、住民参加による自然環境・生態系保全と代替生計手段の創出の両立が課題となっている。

この点、本事業は、代替生計手段の創出と共に、地域住民の参加に基づく持続可能な森林生態系保全を目指すもので、同州森林セクター政策やインド政府が進める生態系保全にかかる政策の重要な取り組みの一つとして位置付けられる。

(3) 森林セクター／HP 州に対する我が国の協力方針等と本事業の位置付け

我が国の対インド国別援助方針（2016 年 3 月）では「持続的で包摂的な成長への支援」を重点分野に掲げ、森林等の環境・気候変動問題への対処に向けた協力及び貧困層の収入向上に資する分野への支援に取り組む旨、明記されており、本事業はかかる方針に合致する。対インド円借款のうち、森林セクターに対して、2016 年 12 月時点で、23 件 2,258 億円の承諾実績がある。また HP 州へは円借款事業「スワン川総合流域保全事業」（2006 年～2016 年）への支援実績がある。

(4) 他の援助機関の対応

インドにおいて、世界銀行及び欧州委員会等が森林管理事業に、地球環境ファシリティが生物多様性保全計画及び同行動計画の策定支援を実施している。HP 州では世界銀行が「Mid-Himalayan Watershed Project」（2005 年～2017 年）にて水域保全活動や灌漑施設整備等を、ドイツ復興金融公庫が「Forest Eco-System Climate Proofing Project」（2016 年～2022 年）にて、森林・草地保全や生物多様性保全等を実施している。但し、これらの案件は本事業とは異なる森林地区を対象としており、重複はない。

(5) 本事業を実施する開発政策上の意義

本事業は、インド政府の開発政策並びに我が国の協力方針に合致し、持続可能な森林保全活動及びコミュニティ開発を通じて貧困削減、生態系の保全・回復、生物多様性の損失の防止に資するものであり、SDGs ゴール 1 及びゴール 15 に貢献する。

3. 事業概要

(1) 事業概要

① 事業の目的：

本事業は、HP 州において、持続可能な自然環境及び生態系の保全活動、代替生計手段創出活動を実施することにより、森林生態系保全及び地域住民の生活水準向上を図り、もって同地域の持続的で包摂的な成長に寄与するもの。

② 事業内容

- ア) 自然環境保全活動（植林・育苗、近代的森林管理手法強化等）（直営方式）
- イ) 森林生態系保全活動（野生生物生息環境改善、緩衝地帯管理強化等）（直営方式）
- ウ) コミュニティ開発（森林管理組合形成・強化、代替生計手段創出等）（直営方式）
- エ) 実施体制強化（森林管理組合及び自助グループの能力強化等）（国内競争入札）
- オ) コンサルティング・サービス（実施管理等）（ショートリスト方式）

※事業開始後に実施するサブプロジェクト選定の基準・方法は協力準備調査にて詳細を確認する。

③ 他の JICA 事業との関係：特になし。

(2) 事業実施体制

① 借入人：インド大統領（President of India）

② 事業実施機関／実施体制：ヒマーチャル・プラデシュ州森林局（Forest Department, Government of Himachal Pradesh）

③ 他機関との連携・役割分担：特になし

④ 運営／維持管理体制：協力準備調査にて詳細確認する。

(3) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 A B C FI

② カテゴリ分類の根拠：本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010年4月公布）上、JICAの融資承諾前にサブプロジェクトが特定できず、且つそのようなサブプロジェクトが環境への影響をもつことが想定されるため。

(4) 横断的事項：協力準備調査にて詳細確認する。

(5) ジェンダー分類：ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件

(6) その他特記事項：特になし

4. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

インド国「グジャラート州植林開発事業」の事後評価結果等において、事業完了後の住民組織による持続的な森林管理への参加が事業効果発現に大きく影響するため、住民のニーズに基づいた事業内容となるよう、対象村落での詳細活動計画書の作成及び同計画書に基づく活動内容の選定時に地域住民の参加を促す必要があり、そのための現場森林官のファシリテーション技術の能力強化が不可欠であるとの教訓を得ている。

本事業においては、森林管理組合を通じた自然環境及び森林生態系保全、代替生計手段の創出等の活動を実施するが、計画段階から地域住民の積極的な参加を促す他、現場森林官を対象に住民参加型の自然環境、生態系管理における能力強化研修等を実施し、円滑な事業実施が図られるように留意する。

以上

[別添資料] 地図

ヒマチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善事業 地図



ヒマチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善事業 地図



出典 : Map of India (<http://www.mapsofindia.com/maps/himachalpradesh/himachalpradesh.htm>)